資料１

札幌商工会議所　ニアショア推進協会

令和２年度　事業報告

当協会は、会員相互の連携を図り、ニアショア開発等の受注・受託を推進し、北海道の情報関連産業の振興・発展に寄与する事を目的に、諸会議並びに事業を実施した。

１．諸会議

（1）役員会

日　時　令和２年５月１５日(金)　１３：００～１４：００
場　所　北海道経済センター　３階　特別談話室
議　題　（1）令和元年度　事業報告（案）について
　　　　（2）令和２年度　事業計画（案）について
　　　　（3）定時総会の進め方について
出席者　８名

（２）書面総会

新型コロナウイルス感染拡大の事態を鑑み中止とした。

発送日　令和２年６月１日（月）
内　容　（1）令和元年度事業報告
　　　　（2）役員改選（案）について
　　　　（3）令和２年度事業計画（案）について

２．事業

（1）「ＪＡＰＡＮ　ＩＴ　ＷＥＥＫ 秋 ２０２０」への出展

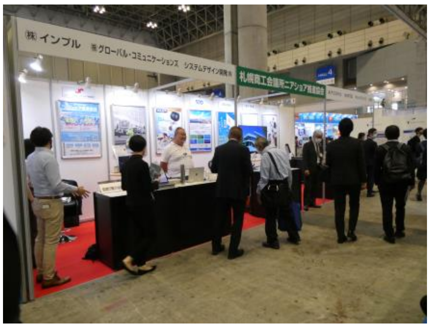
本州企業からの受注拡大と協会ＰＲを目的に、令和２年１０月２８日～３０日に幕張メッセにて開催された『ＪＡＰＡＮ ＩＴ ＷＥＥＫ 秋 ２０２０』に協会会員６社共同で出展した。(札幌市補助事業)
今年度のブースは、昨年から０．５小間拡張し壁面にはＢ１サイズの各企業のポスターと札幌市 四季のポスターを配置した。前年と比較し全体的にレイアウトの変更を行い、協会のＰＲを行った。

日　時：令和２年１０月２３日（水）～２５日（金）

会　場：幕張メッセ

出展企業数：６社

出展小間数：１．５小間（9.0m×2.7m=24.3 ㎡）



【出展企業】

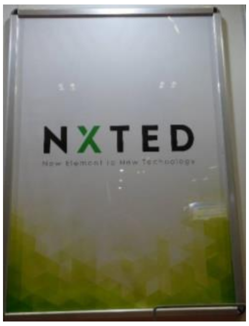
㈱アリスタイル

㈱インプル

㈱グローバル・コミュニケーションズ

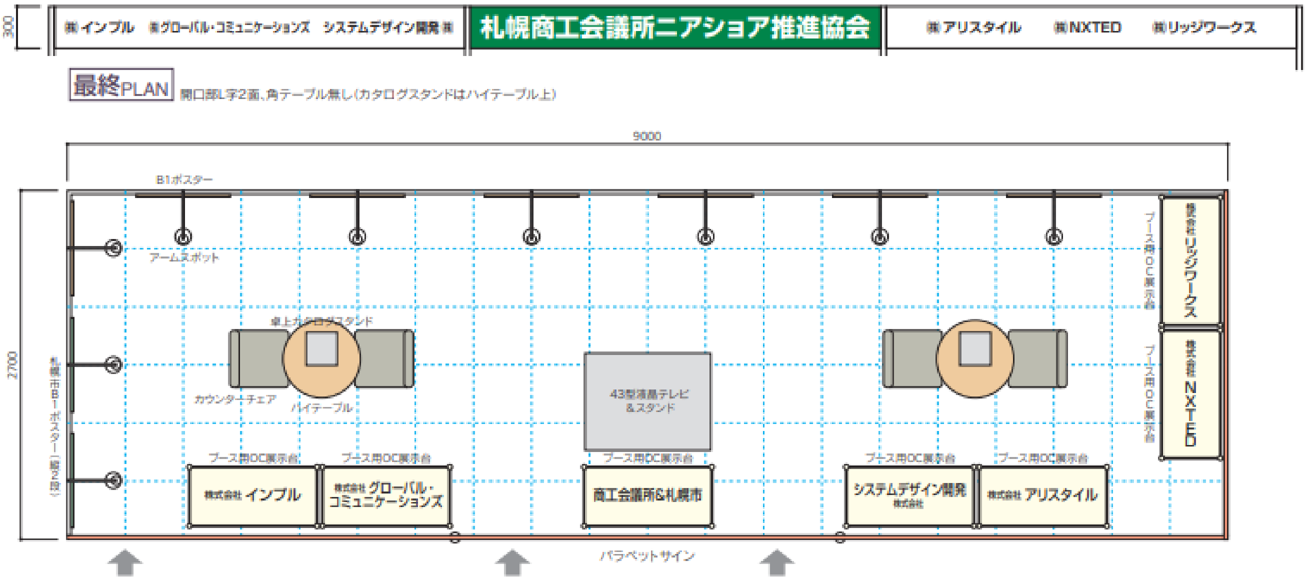
システムデザイン開発㈱

㈱ＮＸＴＥＤ



㈱リッジワークス

【ブース造作】



（２）ニアショア開発説明会・個別マッチング

展示会やホームページ等からニアショア開発、パートナー企業募集等の問い合わせに対応し、説明会や個別相談に適宜対応した。

①D-ｂａｓ㈱より問い合わせ受付

経　緯　『ＪＡＰＡＮ　ＩＴ　ＷＥＥＫ秋２０２０』会場内で名刺交換

内　容　委託案件が具体的にあるわけではないが、今後ニアショア開発を検討しているため検討材料の情報収集

実　績　具体的な案件では無かったが、提示条件に合致する企業を何社か紹介し、情報提供に留まった。

②㈱ｈｅｘａｂａｓｅより問い合わせ受付

経　緯　『ＪＡＰＡＮ　ＩＴ　ＷＥＥＫ秋２０２０』会場内で名刺交換

内　容　将来的な開発パートナーを探しており、会員企業の情報収集

実　績　情報提供を行う為、詳細聴き取り中に新型コロナの影響で停滞

③出光興産㈱より問い合わせ受付

経　緯　ニアショア推進協会のホームページより問い合わせ

内　容　事業のＤＸを推進し、ソフトウェア開発の内製化を試行中。ニアショア・オフショアを検討しているため、開発拠点選定の為の情報収集。

実　績　協会会員企業９社の紹介を行い、４社と打ち合わせを実施。

④㈱中電シーティーアイによる発注

経　緯　平成２７年度に案件相談を受付し、その際には条件が折り合わず成約に至らなかった。過去に説明会参加した協会会員による継続フォローにより、今年度成約した案件。

内　容　ホームページリニューアル制作

実　績　過去受注が出来なかった会員企業が継続して折衝した結果、５年越しの案件受注に繋がった。

（３）道外企業とのビジネス交流会の開催

今年度は、大阪商工会議所と連携しビジネスマッチング交流会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の事態を鑑み中止とした。

（４）関西開催の展示会視察

関西で開催されるＩＴ展示会の日程にビジネス交流会の開催を合わせ、交流会終了後、展示会の視察を行う。展示会出展候補地の視察と、展示会出展企業の増加を目的に実施する予定だったが、ビジネス交流会を中止したことに伴い、視察も中止とした。

（５）共同受注・受託に向けた会員間の連携強化

展示会への共同出展をはじめとして会員間の連携を強化し、道外企業からの受注力を強化すると共に、札幌市のＩＴ産業全体の受注額増加に取り組んだ。

（６）広報・ＰＲ

①展示会でのＰＲ活動

ニアショア推進協会のＰＲ動画をはじめ、札幌市で制作した札幌市ＰＲ動画を流し飲食、観光のＰＲも併せて行った。
札幌の魅力を最大限ＰＲすることでブース来場者の増加を目標とし取り組みを行った。